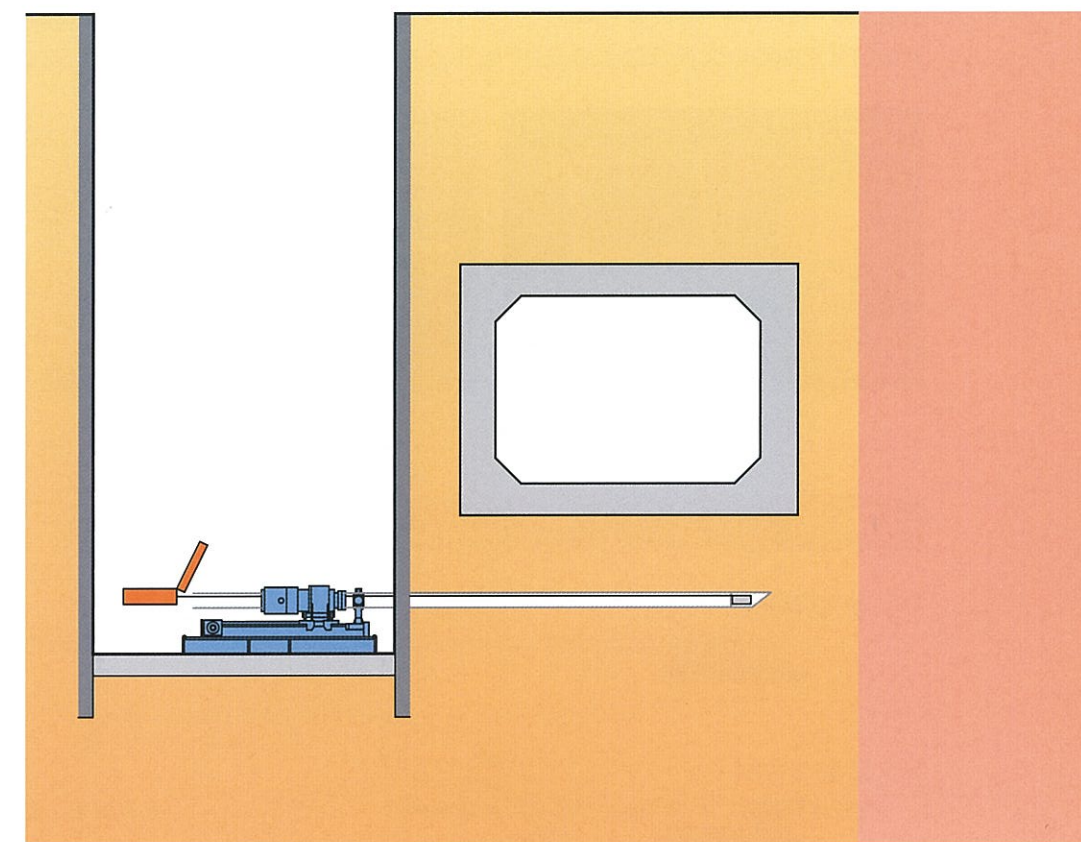


●東京都(地下鉄工事)

水平削孔位置のリアルタイム計測システム

ホドムス[®] PAT. (HODMS)



想いを築く。心に響く。

TCG
高松 2271333117777777777

ト

TokoGeotech

東興ジオテック株式会社

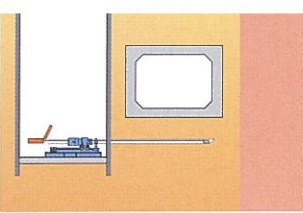


〒104-0061 東京都中央区銀座 7-12-7
 TEL 03-3456-8751 FAX 03-3456-8752
<https://www.toko-geo.co.jp/>

お問い合わせ先

ト
TokoGeotech

東興ジオテック株式会社



HODMSとは？

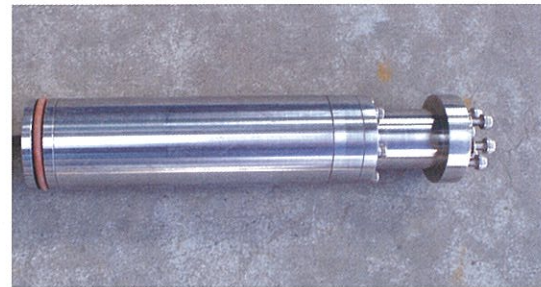
HODMSシステムは、水平地盤改良工事に於いて従来の水平削孔位置計測システムでは困難であったリアルタイムでの削孔位置計測を可能にしたシステムです。

システム概要

HODMSシステムは、水平地盤改良工事(MJS工法)において、多孔管先端に内蔵した位置計測装置を削孔長(多孔管1本)+0.5m分を引き戻しながら計測された削孔軌跡を連結することにより、水平削孔位置を表示します。HODMSシステムにより、リアルタイムで水平削孔位置計測が可能となりました。



計測結果表示部



先端計測部

計測方法

- 1 多孔管削孔**

削孔 (1.5m) 計測装置

φ142mmの多孔管でL=1.5m削孔する。

 - 2 計測 (引き戻し)**

引き戻し (1m×2回)

多孔管をL=2m引き戻しながら位置を計測する。

 - 3 多孔管押戻し**

2m

多孔管を計測開始位置に押戻す。

 - 4 多孔管接続**

新たな多孔管を接続する。

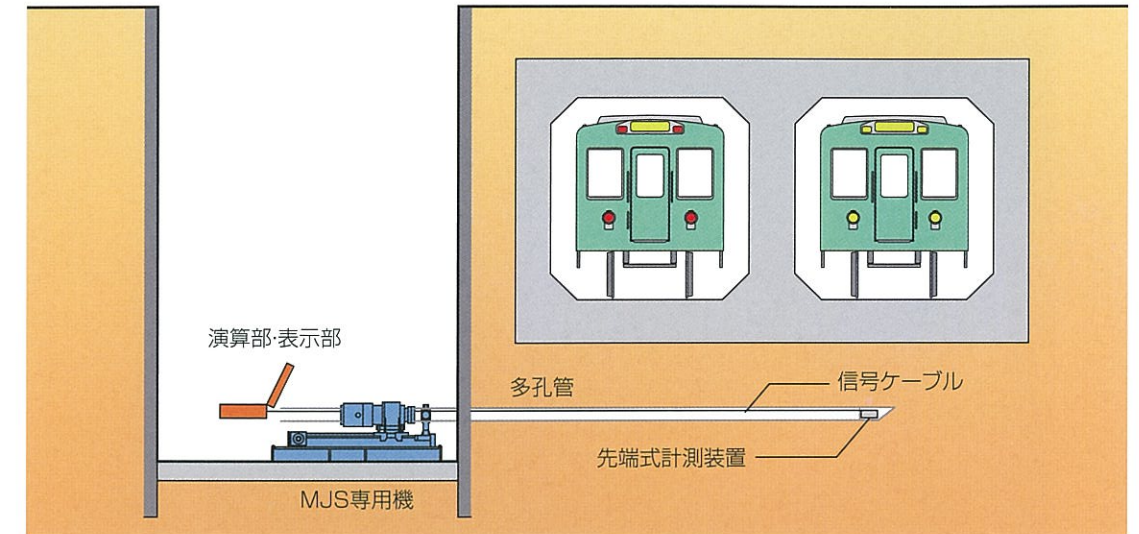
 - 5 多孔管削孔**

削孔 (1.5m)

φ142mmの多孔管をL=1.5m削孔する。
- 2 ~ 5 を繰り返す

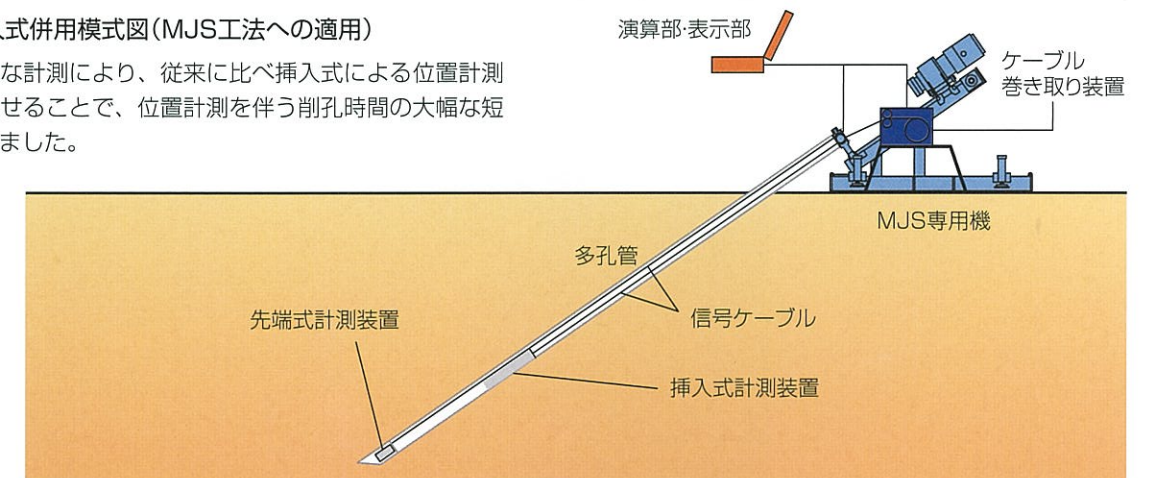
模式図

標準模式図



先端式+挿入式併用模式図(MJS工法への適用)

リアルタイムな計測により、従来に比べ挿入式による位置計測回数を減少させることで、位置計測を伴う削孔時間の大幅な短縮を可能としました。



グラウンドアンカー、ロックボルトへの適用模式図(挿入式のみ)

グラウンドアンカー、ロックボルトにおける長距離削孔は、挿入式計測装置を用いての管路計測により削孔精度の確認が容易に可能です。

